

2010.3.11 (木) くもり 比叡山 (人気のないコース) ふたり



大谷川沿いの林道に ①

854 京阪滋賀里 906 林道に入る① 942 稜線② 956 四ツ谷川③ 1040-1112 稜線④ 道を間違い30分ロス 1122 明王堂 1142 山頂駅 1220 駐車場⑤ 1246 林道⑥ 1302-1335 大宮林道出合⑦・昼食 1414 飯室分岐⑧ 1436 馬ノ背⑨ 1540 登山口⑫ 1547 登山口2⑬ 1607 観光駐車場



林道には水場も



林道が切れ谷道にはいる



稜線には標識が ②



四ツ谷川を渡ったところにテープ ③

今回のコースは大谷ルート、北谷コース、馬ノ背ルートと余り人はいっていないコースである。下見については日記 81006、91022 を参照ください。

ひとりでは全く自信のないコースゆえ、山友のKさんに同行してもらった。結果的には大満足の山行となった。



支尾根を進む ④の手前



駐車場のはずれ ⑤ 北谷に起点



北谷から林道に降り立つ ⑥



林道どんつき的小屋 ⑥



大宮林道出合 ⑦



馬ノ背の尾根に入る ⑨

3つのコースにつき、特徴のみを述べる。大谷コース；林道が切れるあたりから踏み跡もわかりにくくなるが、谷に沿って北に進めば、稜線に。鳥居の柱から四ツ谷川に下り、テープに従い、川を渡り、尾根に取り付く。踏み跡はしっかりしている。



鉄塔 ⑩



林道との出合 ⑪



登山口 ⑫

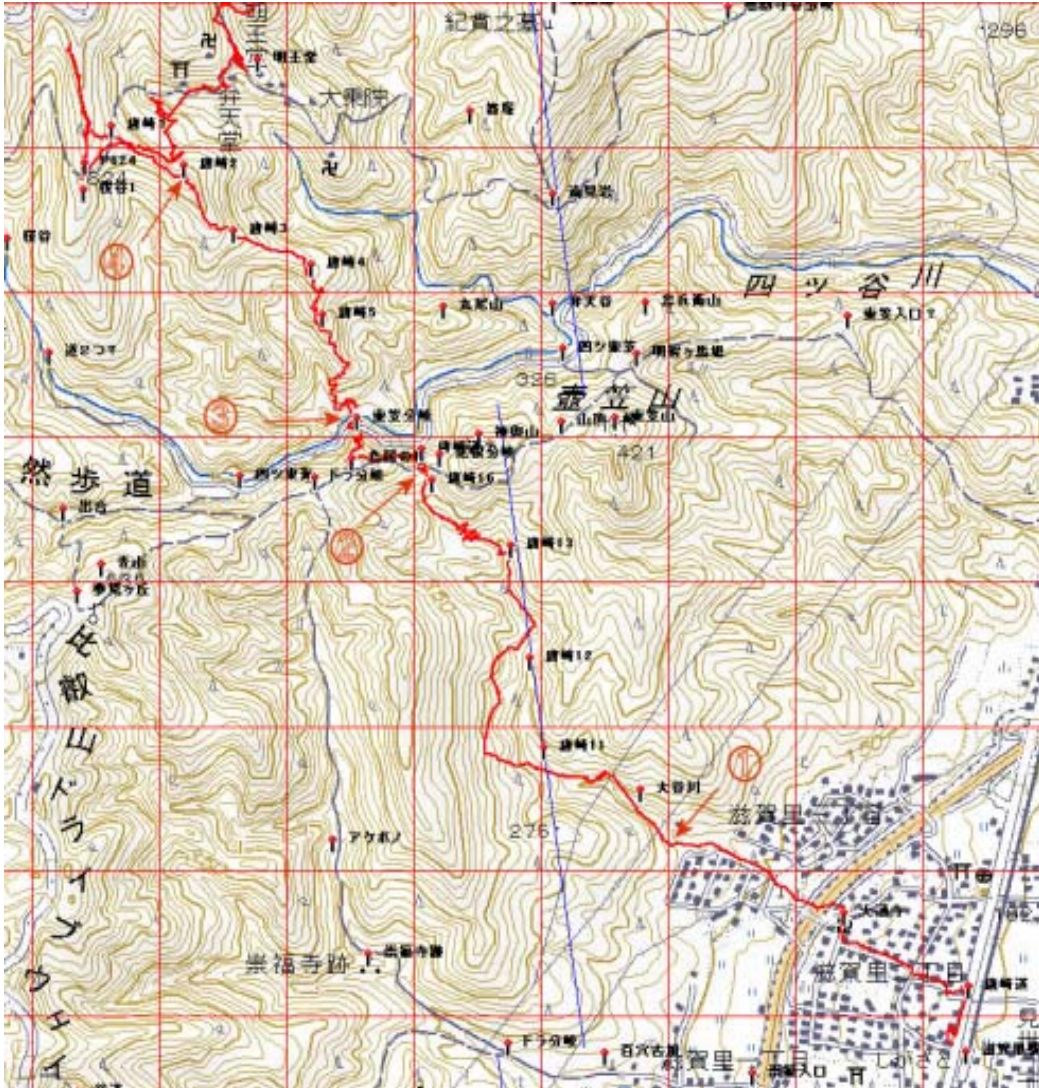


登山口2 ⑬

稜線に出てV字型に進むべきところを間違っ時間て時間をロスしたのだが。北谷コース；根本中堂の北から道路にでて、西にある駐車場に行く。その北側に千光祖師にちなんだ参道の標識があり、そこに進む。急な、踏み跡もはっきりしない道であるが、強引に下の林道におりる。30分弱の激下りである。馬ノ背コース；尾根道だが、えぐれた、倒木の多い道である。牛ヶ平がいくこかははっきりしないが、鉄塔と林道（南からくる林道の終点）は開けた場所ゆえ、ほっとする。尾根沿いに強引に行けば登山口⑫に到る。えぐれた道沿いに行けば、登山口2⑬に到るであろうと推定される。

今回はKさんのおかげで3つのコースを踏破でき感激であった。

現時点、行きたい残されたコース（踏み跡がありそうなコース）は千野から横川中堂へのコース、三石岳から大宮川に下るコース、壺笠山から穴太への下りのコース、桜谷から弁天堂へのコース、比叡アルプスなどでしょうか。



滋賀里から明王堂まで

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000（地図画像）及び数値地図 50mメッシュ（標高）を使用したものである。

（承認番号 平17総使、第290号）

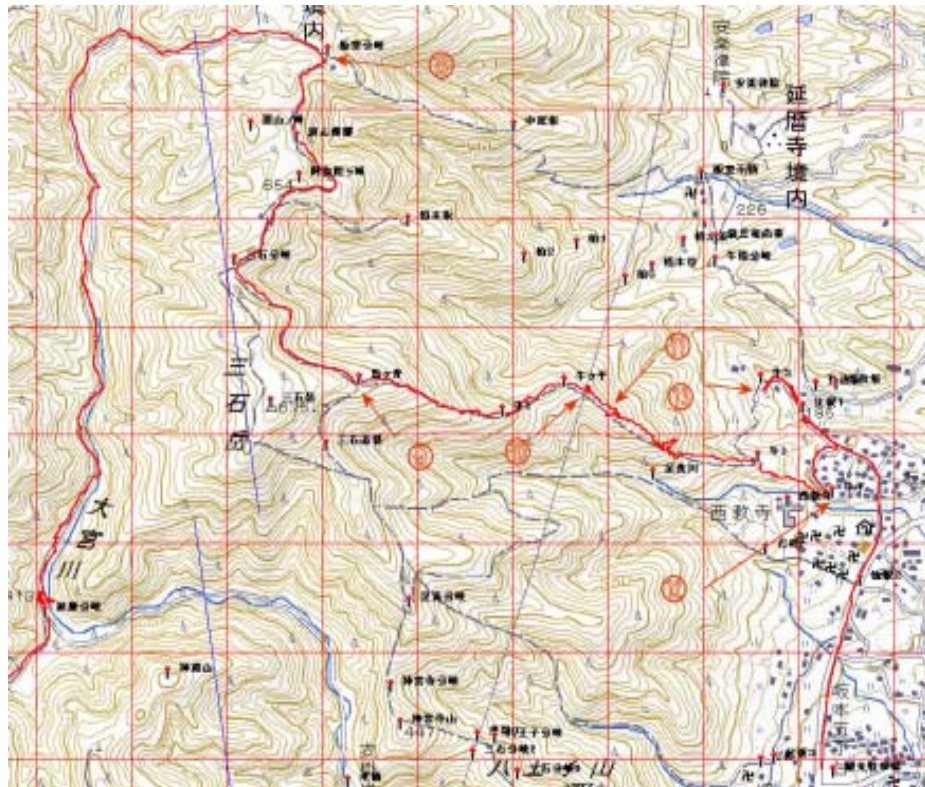
ルートの続きは次ページに。

参考図書； 「比叡山1000年の道を歩く」 ナカニシヤ出版 竹内康之 著

[トップページ \(おじさんの山旅4\) に戻る](#)



明王堂から大宮林道出合まで



大宮林道出合から観光駐車場まで